

参議院秋田県
選出議員選挙

選挙公報

平成22年7月11日執行
秋田県選挙管理委員会



改革への挑戦

- 1 教育の充実とスポーツの振興
- 1 意欲的に取り組める農林水産業の確立
- 1 誰もが安心して暮らせる医療、介護、年金制度の確立
- 1 安心して子供を産み育てられる環境の整備
- 1 地域産業の育成、雇用・就労機会の確保
- 1 豊かな資源を活かした観光秋田の振興

石井ひろお
プロフィール

昭和39年/八戸市生まれ、58年/秋田県立宇津川高校卒業、62年/早稲田大学中退
62年/青い森印刷に入社、平成2-14年/プロ野球 近鉄バファローズ
野球選手(インフィールド、千原口ツテマリーナス、横浜ベイスターズ選手
平成15年/日本テレビプロ野球解説者、16年/西武ライオンズ2軍監督
現在/株式会社グループ代表取締役



自
民
党
公
認

石井ひろお

4人家族で年間16万円の負担増 消費増税は、許せません!

大企業減税の穴うめのための

財源
年5兆円の軍事費やムダな大型事業の削減
大企業大資産家へのゆきすぎた減税を元にもどす
税金の山分け320億円の政党助成金は廃止

比例代表は
日本共産党
この書きこみ下さい

- 労働者派遣法は、「抜け穴」のない抜本改正を
一時給1千円以上の最低賃金に
- 安心の医療、福祉、子育てに
後期高齢者医療制度は、ただちに撤廃
医療費の窓口負担の引き下げ、子どもと高齢者の医療費を国の制度として無料化
医師の確保をはかり、地域の病院を守ります
国保税1人あたり1万円の引き下げ
保育所や学童保育の待機児を解消し保護者の負担軽減を
- 価格保障・所得補償の充実で
米1俵1万8千円に
- 日米、日豪などの輸入自由化協定は、中止を
林業を基幹産業に位置付け、漁業に活力を
- 地元の中小企業に仕事と雇用を
住宅リフォームへの継続的な補助を
学校の耐震化など、生活型の公共事業で地元へ仕事を
中小企業予算を増やし、「下請けいじめ」の掃蕩を
- 普天間基地は無条件撤去を
憲法9条いかし核兵器のない世界へ

VOTの願い実現は日本共産党がのびる

憲法9条は、消費税率を、自民の10%を参考と
と宣言。その一方で、大企業減税を表明してい
ます。法人税を15%下げると9兆円も税収が減
り、消費税の増税分はその穴うめに消えてしま
います。
10%に消費税が増税されれば、4人家族で年
間16万円の負担増。景気がますます冷え込むた
けです。
消費税増税反対の願いは、こそってふじた和久と日本共産党
にお寄せ下さい。

●ふじた和久のプロフィール
1949年生まれ、61歳。大曲工業高校卒業。大
曲中通病院勤務。大曲仙北地域労働事務局長。
大曲市・大曲市議会議員を歴任
現在：党県民生活対策委員長。



日本共産党
ふじた和久

民主党

「雇用」「福祉」「教育」「農業」「地域主権」復活! 元気日本

経験をチカラに!!
地産地生で秋田を発信!!

1 「地域経済を生かす」
地域の特性、地域資源を生かした新たな産業を創り出します。環境・健康・観光は地域活性化の成長キーワードです。

2 「家族の絆を生かす」
未来を担う子どもたちを大切に育てるために、子育てを支援し働くことを支えます。医療・介護現場を改善し病気や老後に備えます。

3 「働く人たちの汗を生かす」
賃金格差の是正や労働環境を整備します。生活保障を確立し安心して職業訓練や教育を受ける機会を増やし、再雇用につなげていきます。

4 「農林水産業を生かす」
戸別所得補償制度で農家に元気を出してもらい、食の安全、安心、自給率の向上を、農商工連携で農林水産分野を成長産業に。

5 「秋田の魅力を生かす」
地域の活性化は私の原点。秋田の豊富な資源を生かし秋田のパワーを全国へそして世界へ発信します。ガンバロウ秋田!ガンバロウ日本!

稲刈りの喜び

すずぎ陽悦
プロフィール
昭和24年1月10日/秋田市生まれ
昭和46年/中央大学経済学部卒
昭和46年/秋田テレビ入社
ニュースキャスター、解説委員
平成16年/参議院選挙出場 初当選
経済産業委員 災害対策特別委員
平成21年1月/災害対策特別委員長
平成21年12月/党秋田県連副幹事長
平成22年1月/経済産業委員会理事 予算委員
災害対策特別委員



すずぎ陽悦
ようえつ

この選挙公報は候補者から提出された原稿をそのまま製版して印刷したものです。